

## 真にすぐれたもの ピリピ 1:1-11

「あなたがたが、真にすぐれたものを見分けることができるようになりますように。」10

今日からピリピ書を学びます。ローマに到着したパウロは、丸二年自費で借りた家に住み4通の手紙を書きました。その一つがピリピです。ピリピ人への手紙には、繰り返し喜びという言葉が使われています。何故、監視された獄中で喜ぶことができたのか。それは、彼が喜びに満ちていたからです。彼は、ピリピ教会の兄姉に真にすぐれたものを見分けることができるようになりますようにと祈りました。何が真にすぐれたものでしょう。みことばから学びましょう。

### I. 良い働き 「あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。」

真にすぐれたもの、それは神が始められた良い働きです。神は、この良い働きを完成させてくださいます。神が始められた良い働きとは、  
◆福音を広める働きです。「あなたがたが、最初の日から今日まで、福音を広めることにあずかって来たことを感謝しています。」福音を広める働きは、パウロが神からあずかり、ピリピ教会が共にあずかった働きです。彼はこの働きを共にできた事を喜び、感謝しました。この働きはいつから始まったものでしょう。主がガリラヤで宣教を開始し、悔い改めと天の御国の福音を伝え始めた時が最初の日です。「この時から、イエスは宣教を開始して、言われた。「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから。」マタイ 4:17 と働きを始められました。今日までとは、パウロがヨーロッパ宣教最初の地、ピリピで福音を伝え、ルデヤと家族、看守と家族が救われ、ピリピ教会が誕生し、今ピリピ教会に手紙を書いている時までです。同様に、主は今私たちの教会にもこの真にすぐれた良い働きを委ねられておられます。神はこの  
◆働きの完成をさせて下さいます。「キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。」神は、救いを与える福音の働きをイエスの日が来るまでに完成させて下さると約束しておられます。神は、救いの創始者であり、完成者です。万物の創始者である神は、罪人を救う働きをも計画し、完成して下さるのです。「彼らの救いの創始者を、多くの苦しみを通して全うされたということは、万物の存在の目的であり、また原因でもある方として、ふさわしいことであつたのです。」ヘブル 2:10 万物は、非常に良いものとして造られました。「そのようにして神はお造りになったすべてのものご覧になった。見よ。それは非常によかつた。」創世記 1:31 しかし、罪は良い働きを台無しにしました。アダムは、神に逆らい、み言葉を疑ってその身に裁きを招きました。しかし、神は罪のために滅びに向かう私たちのために救いの計画を立てて下さいました。それが福音です。では、まだ救いは完成していないのでしょうか。いいえ。完成しています。しかし、神の願いは救われた者が福音にふさわしい者になっていく事を望んでおられるのです。だからこそ、私達は、救いを受けた者として創始者であり、完成者であるイエス様から目を離さずに歩む事が必要なのです。「信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。」ヘブル 12:2

### II. 豊かな愛 「私は祈っています。あなたがたの愛が真の知識とあらゆる識別力によって、いよいよ豊かになり、あなたがたが、真にすぐれたものを見分けることができるようになりますように。」9.10

真にすぐれたものは、愛です。神は、十字架で愛を表されました。神は、愛がいよいよ豊かになる事を願っておられます。「こういうわけで、いつまでも残るものは信仰と希望と愛です。その中で一番すぐれているのは愛です。」I コリント 13:13 豊かな愛は、●イエスの愛です。「私が、キリスト・イエスの愛の心をもって、どんなにあなたがたすべてを慕っているか、そのあかしをしてくださるのは神です。」イエスの愛の心は、ご自分の命を捨てるほどに愛する心です。「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。」ヨハネ 3:16 パウロは、イエスの愛の心でピリピの兄姉を愛し、慕いました。祈りを通して益々その愛は豊かになりました。執り成しの祈りは、喜びになります。「私は、あなたがたのことを思うごとに私の神に感謝し、あなたがたすべてのために祈るごとに、いつも喜びをもって祈り」パウロの日々は、祈りの日々でした。いつもピリピを思うごとに神に感謝しました。ピリピのために祈るごとに喜びました。その中で愛はいよいよ豊かになり、ピリピの人々も同様でした。「あなたがたはみな、私が投獄されているときも、福音を弁明し立証しているときも、私とともに恵みにあずかった人々であり、私は、そのようなあなたがたを、心に覚えているからです。」また、パウロの祈りは、●見分ける力をもつことができるようにという祈りでした。「私は祈っています。あなたがたの愛が真の知識とあらゆる識別力によって、いよいよ豊かになり、あなたがたが、真にすぐれたものを見分けることができるようになりますように。」豊かな愛は、すぐれたものを見分ける愛です。愛する人に何が必要か、何を選び、何を言い、どうしてあげる事が必要か見分けることです。何故パウロは、囚人でありながら家の費用を払うことができたのでしょうか。それは、ピリピ教会の愛の贈り物があつたからです。パウロは、それを喜ぶと共に、ピリピの教会を通して、私たちがイエス様を知る、真の知識と何が神に喜ばれ、受け入れられるのかを見極める識別力が与えられるように祈りました。私達は、更にイエス様を知る事を通して、この見分ける力を持つものと変えられましょう。God bless you.